

## 牧会ファミリーシート (2024/12/1~2024/12/7)

## WELCOME/ 歓迎



- 今週も楽しく牧会ファミリーを進めていきましょう！まずは、簡単なアイスブレイクで、楽しみましょう。

もし一日だけどんな才能でも手に入るとしたら、何をしてみたいですか？

## WORSHIP/ ワーシップ



- みことば讃美 2024 イザヤ 32:15】

いと高き所から 私たちに霊が注がれる いと高き所から 私たちに霊が注がれる

今 主の御前に ひれ伏し祈る 渇ききった この地に 雨を注ぎたまえ

荒野は果樹園となり 果樹園は森と見なされる 十字架の恵み 溢れて 全ての者が生きる

- それでは、礼拝メッセージからの分かち合いに移りましょう。牧会ファミリーでは、毎週日曜日に教会で語られるメッセージを元に、分かち合いの時を持ちます。礼拝メッセージを聞いていない方でも、大丈夫です。要約の内容からで構いませんので、積極的に分かち合いに参加してください。
- 今回のみことばは、第1ヨハネ4:7からです。メッセージをもとにした要約を読みましょう。

本日から「愛を考える」というメッセージシリーズを始めます。「愛」とは古今東西、様々な人が扱ってきたテーマです。では「愛」は聖書ではどのように語られているのでしょうか。(Iヨハネ4:7)ここに「神は愛から出ている」、神が愛の源だと書かれています。この本当の愛を示すために、神様はイエス・キリストをこの地上に遣わしてくださいました。そしてイエス様は、友のためにいのちを捨てる愛こそが最も大きな愛であると語り、実際にその愛を示してくださいました。(ヨハネ15:13、Iヨハネ3:16)この愛は、私たちがまだ罪人であったにも関わらず明らかにされた愛です。愛の対象が誰であっても、どのような人物であっても変わりません。神様の愛は見返りを求めない「無償の愛」なのです。愛の対象がそれを受け止めなかったとしても、変わらないのです。人間の持っている「条件付きの愛」とは大きな違いがあります。

この「無償の愛」を知った私たちには二つの選択肢が出てきます。それは「神の愛を受けて歩む」というものと、「神の愛を無視して生きていく」というものです。神の愛の大きさに気づいた人は、神の愛の大きさ、偉大さの前に自分の持つ愛がいかに小さく、自己中心であったかを知ります。そして「こうはなれない」と離れる人もいます。しかし、この神の愛を「受け止める」選択をし、その道を歩む選択をする人もいます。そうした時に、人生が変えられるのです。

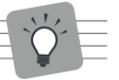
十二弟子のヨハネもそのように神様の愛を受け止めて歩んだ一人です。彼は「雷の子」と呼ばれるほど怒りっぽかったことが明らかにされています。(マルコ3:17、ルカ9:54)しかし、ヨハネの福音書では自分自身のことを「イエスが愛された弟子」と表現しています。そして、イエス様が私たちのためにそのいのちを捨ててくださいったところに、その愛が明らかにされたことを語りました。ヨハネの中にはいつもイエス様を通して明らかにされた「神の愛」があったのです。ヨハネ同様、弟子たちは皆「自分が最も神に愛されている」と感じていたのでしょうか、そのゆえに殉教の死さえも厭わなかったのです。神様はその愛を際限なく注ぎ続けてくださるのです。私たちも例外ではありません。あなたはイエス様に一番愛されているのは私だ、と実感して生きていくのでしょうか。

聖書の示す愛は変わる事のない本質的な愛です。神様ご自身の持っている愛、「純度100%」の愛です。この愛は人を変えます。ヨハネはこの神の愛に触れ、その道を歩んだ時に愛の人へと変えられました。ヨハネのように私たちも変えられていきます。私たちは神様によって「神の愛を受ける対象」として造られた存在です。神の愛から生まれた存在、神がいのちを捨てても構わないと思うほどの価値が、私たちにはあるのです。

「自分には価値がない」という思いは神様の愛から引き離そうとする罪がそう思わせているのです。しかし、その罪はイエス様が十字架で取り除いてくださいました。イエス様が十字架で明らかにしてくださった「罪の赦し」と「神の愛」を受け取ってください。そこからあなたの新しい人生が始まります。

1. 私たちは神様によって「神の愛を受ける対象」として造られた存在です。あなたはイエス様に一番愛されているのは私だ、と実感して生きていますか？分かち合ってみましょう。
2. 私たちの罪はイエス様が十字架で取り除いてくださいましたが、あなたの中に何か「自分には価値がない」という思いはありませんか？そう思わせて神様の愛から引き離そうとする罪を、今祈って神の愛を受け取りましょう。互いに祈り合い祝福し合いましょう。
3. 今日のメッセージから受けた恵みを何でも分かち合い、祝福を祈り合いましょう。

## WORK/ わかちあい



- 1、先週、ここで話し合ったことを振り返って、この一週間でどのように進んだかを確認しましょう。感謝と課題を共有し、次のステップについて話し合いましょう。
- 2、この先、以下のような行事があります。牧会ファミリーとしてどのように関わる（オイコスを誘って共に参加する、一緒に奉仕する・・・など）ことができるか、話し合いましょう。
  - ・12/14(土)14:00～18:00 クリスマスマーケット@SAKAE
  - ・12/21(土)12:00～15:00 ジョイジョイクリスマス
  - ・12/24(火)クリスマスイブ礼拝
  - ・1/1(水・祝)14:00～15:00 元日礼拝※各行事の詳細については、ファミリー牧者に聞いてください。
- 3、新しい人がファミリーに加わるために、また、オイコスがよりしっかりとファミリーにつながるための企画について話し合いましょう。
- 4、ファミリーメンバーやその家族・友人・近所の人などで助けを必要としている人について、牧会ファミリーとして協力し合えることがないか話し合いましょう。

ファミリー開催後の連絡を、以下の3つのいずれかの中から、やりやすい方法でお願い致します。

- ・教会ホームページの牧会ファミリー開催報告フォームより。
- ・ファミリー報告メール (familyhongodai@gmail.com) より。
- ・右のQRコードより。

◎報告は、ファミリー名、場所、時間、参加者名をお願いします。

